

していく事を感じる今日この頃です。

会 員 の 声: M. O

八月三日初めて第一中学校の防犯で町内を夜回りをしました。夜の九時半から約一時間でした。委員長さんの話では、子供達が「たむろ」していても余り、刺激をするような言葉をかけないでほしい、「トラブルになるといけない」との事。

子供達が「タバコ」を吸っていても、ただ「火に気をつけなさい、時間が遅いから早めに帰りなさい」とやさしく声をかける程度にしてください、と説明がありました。

なんと情けない話かなと思いました。何のために防犯で夜回るのかと思いました。

フクヤ嵐南店から出発して、日吉神社、憩い嵐南パーク、南小学校と回りました。

南小学校に高校生らしき子供達がいました。

学校の入口で原付バイクが五台前から走ってきました。私たちを見て、エンジンを切りその場に腰を下ろして座りヒソヒソ話を始めました。

それまではエンジンをバンバンとふかして走って来ました。

南小学校の校庭に入ると、なんと「原付バイク七台、チャリンコ五台」その内の四人位がタバコを吸っていました。委員長さんが「タバコの火に気をつけなさいよ」と声をかけると「ハイ」と素直な返事が返ってきました。

南小学校からフクヤ嵐南店で終了しました。

夜回ってみて感じた事は、ただまわるだけでは意味がない、PTAが警察と打ち合わせをして、一緒にまわりもう少し子供達に注意をしなければ意味がないのではないかな？

第2回理事会

開催日時	平成13年8月7日(火)	11:30~12:30
開催場所	三条ロイヤルホテル	
出席者	木宮 長谷川(博) 梨木 山中 石川(勝) 山崎 落合 長谷川(恵) 今井 堀川 大野 小林(満) 五十嵐	出席者13/14(内委任状1)
協議事項	1. 新入会員候補の件	承認
	2. 一般会計予算修正の件	承認
	3. 2003~04年度ガバナーノミニール候補者推薦の件	承認
	当クラブからは推薦せず	
	4. 8/28例会場変更の件	承認
	IM最終打ち合わせの為商工会議所にて	
	5. 三条RC会長お見舞いの件	承認
	6. IMに米山奨学生を招待する	承認
	式典、懇親会の席で紹介する(5名)	
	7. 9/11「IM反省会」の件	今後検討する

8月14日例会: 休会(お盆)

8月21日例会: IM打合せ

8月28日例会: IM最終打ち合わせ(会場移動 三条商工会議所) 12:30点鐘

9月1日例会: (土) IM 於三条商工会議所



三条北ロータリークラブ週報

人類が 私たちの仕事

例会日
2001. 8. 7
累計 No 715
当年 No 6

国際ロータリー会長 リチャードD. キング 第2560地区ガバナー 野沢謹五

ホームページ <http://www2.next.ne.jp/2560nzwa>

会長/木宮 隆

幹事/山中 正

SAA/長谷川 恵慈

例会日/火曜日 12:30~13:30

例会場/三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114

事務局/三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内

☎35-7160 FAX33-8972 Eメール sanjo-n@themis.ocn.ne.jp

行 事: 卓話「新しい時代へ」米山忠俊会員

出 席: 本日の出席 59名中 44名

先々週の出席率 59名中 51名 86.44%(前年同期80.77%)

【7月の出席状況:会員数59名 例会数5回 平均出席率83.73%(前年同月84.75%)】

先週のメークアップ: 8月6日 新潟北RCへ 佐藤弘志さん

7日 分水RC(クラブ協議会)へ 中條耕二さん、五十嵐茂さん

ビジター: 無し

会長挨拶: 木宮 隆



来年4月からいよいよ銀行預金のペイ・オフが解禁になる。やるぞ、やるぞと言いながら、誰に対する配慮からか、その都度先送りされてきたこのペイ・オフ。元本保証神話に慣れきった我々にはとうてい受け入れ難いところであるが、これも小泉構造改革の「痛み」の一部であるとすれば、支持した手前、「ノー」とは言えまい。

ところで、このペイ・オフ対策であるが、数千万の資産をもつ小金持ちならば、一千万ずつ複数の銀行に預ければひとまずは安心であるが、億万長者となるとそう簡単には行きそうにない。そこで億万長者

になったつもりでこんな対策はどうであろうか。この際、個人資産を自分の会社に貸し付け、会社の借金を返済してしまい、それまで会社が銀行に払っていた利息を自分が受け取るのである。預金利息こそ0.03%そこそこではあるが、支払利息なら1~2%はつくはずである。これならちょっとした投資信託並みの利回りになるし、おまけにペイ・オフの心配もない。先日、某銀行にこのことを話したら、それだけは勘弁してくれとの事だった。銀行が嫌がるということは、意外とこのアイデア、妙案なのかも知れない。

冗談はともかく、ペイ・オフの発動で銀行も大変だと思う。銀行にとって本当に怖いのは国際マ

ネー・マーケットを蝗のように「利」を求めて移動するホット・マネーであろう。あるいは、ホット・マネー程ではないにしろ銀行の脅威となっているのが市町村が制度融資の原資として、各金融機関に預けている預託金である。最近、ある週刊誌が、杉並区が某信金からこの預託金を引き揚げ、都銀に移したことが明るみに出て、あわや、とりつけ騒ぎという事件を報じていた。

いささか深読みかもしれないが、このペイ・オフには国民の1400兆ともいわれる金融資産を動かすことで、経済を活性化しようとの意図があるのではないのか？ペイ・オフ解禁による金融不安から国民が虎の子の預金を株式や債権などに移動することによる経済効果を狙っているのかも知れない。

情報化時代と言うが、我々は本物と嘘とを見極める能力をもっと磨いておく必要があろう。

幹事報告： 山中幹事

- ・野沢ガバナーより 雑誌、クラブ会報委員会セミナー開催のご案内（IM当日のため欠席）
日時 2001年9月1日（土）12:00～
会場 ホテル新潟2F
- ・地区協議会実行委員会より 報告書が届いています。参加して頂いた方には今日配布しました
- ・地区オンツールバルセロナ広報委員長より 2002年国際大会参加のご案内（全員に配布）
- ・麻薬覚醒剤防止センターより 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動及び国連支援募金運動ご協力をお願い
- ・新潟県共同募金会三条支会より 三条支会委員の推薦依頼について
- ・ガバナー月信2号の閲覧用を用意してあります
- ・久保会員が今日から復帰されました

ニコニコボックス：	7日現在累計	137,000円
-----------	--------	----------

- 久保博君 久しぶりの例会です。又仲間にさせて下さい。
- 梨本清一君 念願の剣岳をしっかりと踏んできました。前日死亡事故のあった「カニのタテバエ」ではさすがに緊張いたしました。
- 馬場直次郎君 今日立秋ですということですが気候はまさに秋を思わせるものがあります。…でも又しばらくすると又、あの暑さがぶり返すんだらうなァ、米山さんの久しぶりの卓話楽しみにしています。
- 佐藤啓策君 米山さんの卓話に期待して
- 大野新吉君 米山さん本日の卓話、大変ご苦労様です。
- 石川友意君 米山さん卓話ごくろう様です。
- 柄沢憲司君 米山さんの卓話楽しみにしていました。
- 駒形実君 BOXに協力
- 小林満君 BOXに協力です
- 山崎勲君

*7月のコメント賞は五十嵐会員でした

卓話： 「新しい時代へ」米山忠俊会員



お暑うございます。気のせいかここ2日は涼しいようなお天気が続いています。各地で夏祭りが始まっていますね。今日は寺泊の花火大会です。見に行ってみようかなあーと思っています。皆さんはこの夏はどうお過ごしですか？

今日の卓話は、私が最近見たり聞いたりした事で、時代が変化しているなあーと感じた事を紹介したいと思います。先日末にあの「キムタク」「中居君」らのグループ【スマップ】の長岡での公演の話しで、たまたま公演の翌日用事で長岡に行き、タクシーに乗り運ちゃんからスマップの公演で30,000人の観客があり、その送迎のバス、タクシーが足りない、ホテルは満員、長岡に泊まる所が無く新潟のホテルにも大勢の人が流れたり、長岡はパニックになった。嬉しい悲鳴で久しぶりに街は、人とお金が沢山動き活気に満ちて運ちゃんのたまげた様子の話を聞きました。

そう言えば、私も若い時、この例会場のロイヤルホテルができる前に三条座があり「フランク永井」や「白根一男」等の歌手が来るとよく見に行ったものです。きっと今で言う「追っかけのはしり」なのかな。観客の数もお金の落とす額も随分違ってきているようです。スマップの話を聞いて歌の好きな私は、驚きと懐かしさが沸き、暑い夏をほんの少しの間忘れさせられました。

又私は、大の映画ファンでこのところの話題作「タイタニック」「ホテル」「パールハーバー」を三条SATYのワーナーマイカルで見ました。大画面と音響効果で迫力バググンどの映画も内容があり評判通り素晴らしかった、私は近頃年のせい、こういう感動する映画を見るとすぐ涙腺が緩みます。

今は無くなったが東映、東劇、銀映の三つの映画館が有りひところは三条市民の優越な娯楽の場も賑わっていました。今ワーナーマイカルで復活し映画の内容もスケールも大きく変わりました。忙しい皆さん、ゆったりした席で、ポップコーンをつまみ、ソフトドリンクかビールを飲みながら2～3時間満足の時間を過ごすのもたまにはいいですよ!!

又最近のテレビで60歳でプロゴルファーになった人をNHKで「にんげんドキュメント・ガレキの中のゴルフバック」のタイトルで放映していました。60歳で阪神淡路の大震災で経営していたカメラ屋が全焼、店舗や家など60歳で全てを失った主人公がどん底経験し、逆境に立ち向かう姿をドキュメントで紹介していました。震災で全てを失いたった一つ奇跡的に残ったガレキの中にあった「ゴルフクラブの入ったバック」ゴルフに運命的なものを感じプロゴルファーとして新しい人生のスタートをした。体力のいるスポーツで還暦ゴルファーが困難な道に挑戦する姿は、神戸の生きる自信を失ったお年寄りに喜びと可能性を信じ又生きる励み、そして元気づける60歳の新人ゴルファーの生きざまは感動しました。

人間全てを失い再起に年齢を超越してやり直す勇気と情熱があれば、人生何倍も楽しみ、目一杯生きる、そこに価値が見い出せるのでは…

私がもし全て失った時、その時、何ができるのだろうか考えさせられる!!

今、世の中が時代が間違いなく変わっている、仕事も変わる、変えないとこれからの生きるすべが見えてこない、それには、まず自分の意識を変え世間を広く見て、聞いて「新しい時代へ」順応